

歯のサイズ不一致分析

ボルトン分析

患者氏名

日付

近遠心歯のサイズ

R														L

オーバーオールレイシオ

平均:91.3

範囲:87.5~94.8

$$\frac{\text{下顎歯12本の合計 (mm.)}}{\text{上顎歯12本の合計 (mm.)}} = \text{ } \times 100 = \text{ } \% \text{ オーバーオールレイシオ}$$

オーバーオールレイシオ >91.3%

mm.	mm.	mm.
実際の 下顎歯12本	理想的な 下顎歯12本	差

オーバーオールレイシオ <91.3%

mm.	mm.	mm.
実際の 上顎歯12本	理想的な 上顎歯12本	差

アンテリアレイシオ

平均:77.2

範囲:74.5~80.4

$$\frac{\text{下顎歯6本の合計 (mm.)}}{\text{上顎歯6本の合計 (mm.)}} = \text{ } \times 100 = \text{ } \% \text{ アンテリアレイシオ}$$

アンテリアレイシオ >77.2%

mm.	mm.	mm.
実際の 下顎歯6本	理想的な 下顎歯6本	差

アンテリアレイシオ <77.2%

mm.	mm.	mm.
実際の 上顎歯6本	理想的な 上顎歯6本	差

参照: 1) Disharmony In Tooth Size And Its Relation To The Analysis And Treatment Of Malocclusion* by Wayne A. Bolton, D.D.S., M.S.D. Angle Orthod (1958) 28 (3): 113-130. 2) What is Bolton Analysis? by P.S. Dinesh. Gonion Vol. 1, Issue 2, May-August 2010.

フォームをクリア

オーバーオールレイシオ

オーバーオールレイシオが91.3を超える場合、下顎歯列弓の長さが過剰であることが不一致の原因です。提供されたチャートで、患者の上顎歯12本の測定値を確認し、その反対側が正しい下顎の測定値であることを確認します。下顎の実測値と正しい下顎の測定値の差は、下顎歯列弓の過剰な長さの量です。

オーバーオールレイシオ					
オーバーオールレイシオおよびアンテリアレイシオの平均値はこちらの表を参照(数値はmm単位)					
上顎歯12本 : 下顎歯12本		上顎歯12本 : 下顎歯12本		上顎歯12本 : 下顎歯12本	
85	77.6	94	85.8	103	94.0
86	78.5	95	86.7	104	95.0
87	79.4	96	87.6	105	95.9
88	80.3	97	88.6	106	96.8
89	81.3	98	89.5	107	97.8
90	82.1	99	90.4	108	98.6
91	83.1	100	91.3	109	99.5
92	84.0	101	92.2	110	100.4
93	84.9	103	93.1		

アンテリアレイシオ

アンテリアレイシオが77.2%未満の場合は上顎前歯部過剰、77.2%を超える場合は下顎前歯部過剰を示しています(下顎前歯6本の総幅が比較的大きすぎる、または矮小歯など上顎前歯部の欠陥がある)。

アンテリアレイシオ					
オーバーオールレイシオおよびアンテリアレイシオの平均値はこちらの表を参照(数値はmm単位)					
上顎歯6本 : 下顎歯6本		上顎歯6本 : 下顎歯6本		上顎歯6本 : 下顎歯6本	
40.0	30.9	45.5	35.1	50.5	39.0
40.5	31.3	46.0	35.5	51.0	39.4
41.0	31.7	46.5	35.9	51.5	39.8
41.5	32.0	47.0	36.3	52.0	40.1
42.0	32.4	47.5	36.7	52.5	40.5
42.5	32.8	48.0	37.1	53.0	40.9
43.0	33.2	48.5	37.4	53.5	41.3
43.5	33.6	49.0	37.8	54.0	41.7
44.0	34.0	49.5	38.2	54.5	42.1
44.5	34.3	50.0	38.6	55.0	42.5
45.0	34.7				

注意: このデータは、ClearCorrectの症例提出や治療計画に必須ではありませんが、必要に応じて、より詳細な治療計画を立てる際に役立つ場合があります。